令和４年度

シラバス

青翔開智高等学校

第３学年

もくじ

現代文B・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

古典B・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

国語演習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5〜6

世界史演習・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7〜8

日本史演習・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9〜10

地理演習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

現代社会研究・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12〜13

数学演習Ⅰ・Ⅱ・・・・・・・・・・・・・・・・ 14〜16

数学Ⅲ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17

数学演習Ⅲ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18

化学基礎研究・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

生物基礎研究・・・・・・・・・・・・・・・・・ 20

物理・物理演習・・・・・・・・・・・・・・・・・ 21〜22

化学演習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 23

生物・生物演習・・・・・・・・・・・・・・・ 24〜25

体育（男子・女子）・・・・・・・・・・・・・ 26〜27

英語演習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28

探究基礎Ⅵ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 29

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年共通	国語	現代文B	2	必修	ホームルーム

科目の目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語力の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。				
	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
評価の観点	各言語活動に積極的に参加しているか。	目的や場に応じて的確に聞き取り、自分の意見をまとめ深めることができているか。	必要な情報を用い目的に応じた文章を書き、自分の考えを深めることができているか。	近代以降の文章を的確に読み取り、目的に応じて幅広く読み取ることができているか。	読解に必要な知識を習得することができているか。
評価の方法	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト	ペーパーテスト
教科書・教材	精選現代文B（大修館書店）、精選現代文B 新訂版 学習課題ノート（大修館書店）、〈改訂版〉共通テスト対策 現代文完答22（尚文出版）、ビジュアルカラー国語便覧（大修館書店）				

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	・ガイダンス	1	
	・志望理由書	7	成果物等
	志望理由書の基本的な書き方を学ぶ。		
	・「猫は後悔するか？」	7	ペーパーテスト①
	哲学的な文章に触れ、世界や人間についての考えを深める。		
	・「檸檬」	7	ペーパーテスト②
	描かれた人物、情景、心情を表現に即して読み取る。		
	・問題演習	4	ペーパーテスト③
	マーク問題の読解方法を学ぶ。		
2学期	・問題演習	30	ペーパーテスト④～⑱
	マーク問題の読解方法を学ぶ。		
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年共通	国語	古典B	2	必修	習熟度別

科目の目標	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに，ものの見方，感じ方，考え方を広くし，古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。		
評価の観点	関心・意欲・態度	読む能力	知識・理解
	各言語活動に積極的に参加し、伝統や文化への関心を深めようとしているか。	思想や感情を的確に読み取り、その価値を考察できているか。	読解に必要な知識を習得することができているか。
評価の方法	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト	ペーパーテスト
教科書・教材	精選 古典B 改訂版（大修館書店）、精選 古典B[改訂版]学習課題ノート（大修館書店）、読解を大切にする体系古典文法、読解を大切にする体系古典文法ワーク（数研出版）、みるみる覚える古文単語300+30（いいずな書店）、必携明説漢文、必携明説漢文ノート（数研出版）、〈改訂版〉共通テスト対策 古典完答22（尚文出版）		

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	・ガイダンス	1	
	・「源氏物語」（自己調整学習）	6	
	自分で目標と勉強計画を設定し、これまで学習した事項の復習と基礎の定着をはかる。		
	・『玉勝間』（和歌の修辞法）	6	ペーパーテスト①
	自己調整学習の成果を活かして古文を理解する。		
	江戸時代の歌論に触れ、和歌についての理解を深める		
	・諸子百家（自己調整学習）	5	
	自分で目標と勉強計画を設定し、これまで学習した事項の復習と基礎の定着をはかる。		
	・漢詩（漢詩の読解）	6	ペーパーテスト②
	自己調整学習の成果を活かして漢文を理解する。		
	漢詩についての理解を深める。		
	・問題演習	2	
2学期	・問題演習	20	ペーパーテスト③～⑰
	マーク問題の読解方法を学ぶ		
	・問題演習（教養講座）	10	ペーパーテスト
	単語・文法の知識を活用した読解の練習をする。		
	（古典文学を原典に即して読み味わう）※選択可		
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年人間探究コース	国語	国語演習	2	必修	ホームルーム

科目の目標	古典としての古文と漢文を読む能力を養い，近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、総合的な読解力を身につける。				
評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
	各言語活動に積極的に参加しているか。	目的や場に応じて的確に聞き取り、自分の意見をまとめ深めることができているか。	必要な情報を用い目的に応じた文章を書き、自分の考えを深めることができているか。	近代以降の文章を的確に読み取り、目的に応じて幅広く読み取ることができているか。	読解に必要な知識を習得することができているか。
評価の方法	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト	ペーパーテスト
教科書・教材	精選現代文B（大修館書店）、精選現代文B 新訂版 学習課題ノート（大修館書店）、〈改訂版〉共通テスト対策 現代文完答22（尚文出版）、ビジュアルカラー国語便覧（大修館書店）				

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	・ガイダンス	1	
	・評論のテーマに対する知識・概念の習得	11	ペーパーテスト①
	演習問題を通して、評論の主要テーマに関わる知識や概念、社会背景を調べまとめる。		
	・志望理由書	14	ペーパーテスト②
	大学のアドミッションポリシーを調べた上で、求められている資質と自分の資質との比較を通して志望理由書を作成する。		
2学期	・小論文・演習対策	30	ペーパーテスト③
	小論文対策として時間内に一題書き上げ、翌時間で書き直しをする。共通テスト対策として毎時間一問ずつ対策する。		
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年自然探究コース	国語	国語演習	1	必修	ホームルーム

科目の目標	古典としての古文と漢文を読む能力を養い，近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、総合的な読解力を身につける。				
評価の観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
	各言語活動に積極的に参加しているか。	目的や場に応じて的確に聞き取り、自分の意見をまとめ深めることができているか。	必要な情報を用い目的に応じた文章を書き、自分の考えを深めることができているか。	近代以降の文章を的確に読み取り、目的に応じて幅広く読み取ることができているか。	読解に必要な知識を習得することができているか。
評価の方法	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト	ペーパーテスト
教科書・教材	ビジュアルカラー国語便覧（大修館書店）,自作教材（「読解評論文キーワード改訂版」筑摩書房　参照）				

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	・ガイダンス	1	
	・評論のテーマに対する知識・概念の習得	6	ペーパーテスト①
	演習問題を通して、評論の主要テーマに関わる知識や概念、社会背景を調べまとめる。		
	・私大演習	4	ペーパーテスト②
	獲得した評論テーマに対する知識・概念を、読解演習を通して定着させる。		
	・志望理由書①	3	
	大学のアドミッションポリシーを調べた上で、求められている資質と自分の資質との比較を通して志望理由書を作成する。		
2学期	・志望理由書②	4	
	大学のアドミッションポリシーを調べた上で、求められている資質と自分の資質との比較を通して志望理由書を作成する。		
	・小論文・演習対策	11	ペーパーテスト③
	小論文対策として時間内に一題書き上げ、翌時間で書き直しをする。共通テスト対策として毎時間一問ずつ対策する。		
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年人間探究コース	地理・歴史	世界史演習	4	選択必修	選択

科目の目標	世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ、文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。			
	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
評価の観点	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	世界の歴史から課題を見いだし、文化の多様性・複合性や現代世界の特質を多面的・高く的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を洗濯して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。
評価の方法	クラスルームへの投稿・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・成果物など
教科書・教材	山川出版社『詳説世界史B 改訂版』、帝国書院『最新世界史図説タペストリー』、山川出版社『世界史用語集』 山川出版社『世界史10分間テスト 改訂版』、山川出版社『世界史総合テストPlus α 改訂版』、文英堂『世界史B 必修整理ノート』			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス	1	
	第10章 近代ヨーロッパ・アメリカ社会の成立	16	ペーパーテスト①
	第11章 欧米における近代国民国家の発展	20	ペーパーテスト②
	第12章 アジア諸地域の動揺	16	ペーパーテスト③
	第13章 帝国主義とアジアの民族運動	19	ペーパーテスト④
2学期	個別最適学習 (面談を通して個々に目標設定を行い、必要な事項を調べ、考え、表現する時間とする。自らの進路に関連することや社会課題などのあらゆる事象を3年間学んできた、歴史学・政治学・経済学・地理学・社会学といった多角的な視点から考察し、自らの考えを深め構築する。)	40	
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年人間探究コース	地理・歴史	世界史演習	2	選択必修	選択

科目の目標	世界の歴史の大きな枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解させ、文化の多様性・複合性と現代世界の特質を広い視野から考察させることによって、歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	世界の歴史から課題を見いだし、文化の多様性・複合性や現代世界の特質を多面的・高く的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を洗濯して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。
評価の方法	クラスルームへの投稿・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・成果物など
教科書・教材	山川出版社『詳説世界史B 改訂版』、帝国書院『最新世界史図説タペストリー』、山川出版社『世界史用語集』 山川出版社『世界史10分間テスト 改訂版』、山川出版社『世界史総合テストPlus α 改訂版』、文英堂『世界史B 必修整理ノート』			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	第I部 古代の復習	24	授業内課題
	第II部 中世の復習	24	授業内課題
2学期	個別最適学習 (面談を通して個々に目標設定を行い、必要な事項を調べ、考え、表現する時間とする。自らの進路に関連することや社会課題などのあらゆる事象を3年間学んできた、歴史学・政治学・経済学・地理学・社会学といった多角的な視点から考察し、自らの考えを深め構築する。)	30	
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年人間探究コース	地理・歴史	日本史演習	4	選択必修	選択

科目の目標	我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ，我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって，歴史的思考力を培 い，国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	我が国の歴史の発展に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究し、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。	我が国の歴史の展開から課題を見出し国際環境と関連づけて多面的、多角的に考察し我が国の文化と伝統の特色についての認識を深め、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	我が国の歴史の展開についての基本的な事柄を、国際環境と関連つけて総合的に理解し、その知識を身につけている。
評価の方法	クラスルームへの投稿・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト・レポート・成果物など	ペーパーテスト・レポート・成果物など	ペーパーテスト・レポート・成果物など
教科書・教材	山川出版社『詳説日本史B 改訂版』、山川出版社『詳説日本史B 改訂版』、山川出版社『日本史用語集』			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス	1	作品の制作
	幕藩体制の動揺	11	レポート
	近代国家の成立	16	レポート
	二つの世界大戦とアジア	12	ペーパーテスト①
	占領下の時代	12	レポート
	高度経済成長の時代	3	レポート
	激動する世界と日本	3	レポート
2学期	個別最適学習 (面談を通して個々に目標設定を行い、必要な事項を調べ、考え、表現する時間とする。自らの進路に関連することや社会課題などのあらゆる事象を3年間学んできた、歴史学・政治学・経済学・地理学・社会学といった多角的な視点から考察し、自らの考えを深め構築する。)	40	
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年人間探究コース	地理・歴史	日本史演習	2	選択必修	選択

科目の目標	我が国の歴史の展開を諸資料に基づき地理的条件や世界の歴史と関連付けて総合的に考察させ，我が国の伝統と文化の特色についての認識を深めさせることによって，歴史的思考力を培 い，国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	我が国の歴史の発展に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究し、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責任を果たそうとする。	我が国の歴史の展開から課題を見出し国際環境と関連づけて多面的、多角的に考察し我が国の文化と伝統の特色についての認識を深め、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	我が国の歴史の展開に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	我が国の歴史の展開についての基本的な事柄を、国際環境と関連つけて総合的に理解し、その知識を身につけている。
評価の方法	クラスルームへの投稿・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト・レポート・成果物など	ペーパーテスト・レポート・成果物など	ペーパーテスト・レポート・成果物など
教科書・教材	山川出版社『詳説日本史B 改訂版』、山川出版社『詳説日本史B 改訂版』、山川出版社『日本史用語集』			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス	1	作品の制作
	古代演習	8	レポート
	中世演習	8	レポート
	近世演習　全体演習	8	ペーパーテスト①
	近現代、現代演習	8	レポート
2学期	個別最適学習 (面談を通して個々に目標設定を行い、必要な事項を調べ、考え、表現する時間とする。自らの進路に関連することや社会課題などのあらゆる事象を3年間学んできた、歴史学・政治学・経済学・地理学・社会学といった多角的な視点から考察し、自らの考えを深め構築する。)	30	
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年自然探究コース	地理・歴史	地理研究	2	選択必修	選択

科目の目標	現代社会の仕組みや成り立ちを理解するとともに、あらゆる方面・立場を考慮した上で現代の諸課題に対し、自らの考えを表現できるようになる。			
評価の観点	**関心・意欲・態度**	**思考・判断・表現**	**技能**	**知識・理解**
	社会的事象に対する関心を 高め、意欲的に追求しながら、社会の一員としての自覚と責任を考えることができる。	社会的事象から課題を見出し、意義や特色、相互の関連を多角的に考察し、社会の変化をふまえ公正に判断する事ができる。	平素から各種の資料に親しみ、情報を適切に選択して活用し、追求した過程や結果を適切に表現できる。	社会的事象の意義や特色を理解し、知識を身につけ、社会生活の中で有用に活用で きる能力が育っている。
評価の方法	クラスルームへの投稿・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・成果物など
教科書・教材	帝国書院『新詳地理B』、帝国書院『新詳高等地図』 数研出版『一問一答と作業で世界が見える 地理力UPノート23』、数研出版『チェック＆演習 地理B』、二宮書店『地理統計要覧2021』			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	東アジア・東南アジア・南アジアの復習	8	ペーパーテスト①
	西アジア・中央アジア・アフリカ・ヨーロッパの復習	8	ペーパーテスト②
	ロシアと周辺諸国・アングロアメリカ・ラテンアメリカ・オセアニアの復習	10	ペーパーテスト③
2学期	個別最適学習 (面談を通して個々に目標設定を行い、必要な事項を調べ、考え、表現する時間とする。自らの進路に関連することや社会課題などのあらゆる事象を3年間学んできた、歴史学・政治学・経済学・地理学・社会学といった多角的な視点から考察し、自らの考えを深め構築する。)	30	
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年人間探究コース	公民	現代社会研究	3	必修	ホームルーム

科目の目標	現代世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	現代世界の地理的事象に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての責任を果たそうとする。	現代世界の地理的事象から課題を見いだし、それを系統地理的に考察したり、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察したりし、国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代世界の地理的事象についての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身に付けている。
評価の方法	クラスルームへの投稿・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・成果物など
教科書・教材	数研出版『チェック＆演習 現代社会』			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	政治	12	ペーパーテスト
	○私たちの生きる社会、青年期と自己形成		成果物
	○青年期の意義と諸課題		
	○民主政治の基本原理		
	○日本国憲法の基本的人権		
	○政治参加と民主政治の課題		
	経済	12	
	○経済活動の意義と経済体制		
	○現代経済のしくみ		
	○日本経済と福祉の向上①		
	○日本経済と福祉の向上②		
2学期	国際社会	15	ペーパーテスト
	○国際政治の動向と課題		成果物
	○国際経済の動向と課題		
	現代社会の諸課題と青年期	15	
	○現代社会の諸課題		
	○青年期の意義と課題		
	個別最適化学習 (面談を通して個々に目標設定を行い、必要な事項を調べ、考え、表現する時間とする。自らの進路に関連することや社会課題などのあらゆる事象を3年間学んできた、歴史学・政治学・経済学・地理学・社会学といった多角的な視点から考察し、自らの考えを深め構築する。)	15	
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年自然探究コース	公民	現代社会研究	2	必修	ホームルーム

科目の目標	現代世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	現代世界の地理的事象に対する関心と課題意識を高め、それを意欲的に追究し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての責任を果たそうとする。	現代世界の地理的事象から課題を見いだし、それを系統地理的に考察したり、歴史的背景を踏まえて地誌的に考察したりし、国際社会の変化を踏まえて公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	地図や統計、画像など地域に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	現代世界の地理的事象についての基本的な事柄や追究の方法を理解し、その知識を身に付けている。
評価の方法	クラスルームへの投稿・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・成果物など	ペーパーテスト・成果物など
教科書・教材	数研出版『チェック＆演習 現代社会』			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	政治	8	ペーパーテスト
	○私たちの生きる社会、青年期と自己形成		成果物
	○青年期の意義と諸課題		
	○民主政治の基本原理		
	○日本国憲法の基本的人権		
	○政治参加と民主政治の課題		
	経済	8	
	○経済活動の意義と経済体制		
	○現代経済のしくみ		
	○日本経済と福祉の向上①		
	○日本経済と福祉の向上②		
2学期	国際社会	10	ペーパーテスト
	○国際政治の動向と課題		成果物
	○国際経済の動向と課題		
	現代社会の諸課題と青年期	10	
	○現代社会の諸課題		
	○青年期の意義と課題		
	個別最適化学習 (面談を通して個々に目標設定を行い、必要な事項を調べ、考え、表現する時間とする。自らの進路に関連することや社会課題などのあらゆる事象を3年間学んできた、歴史学・政治学・経済学・地理学・社会学といった多角的な視点から考察し、自らの考えを深め構築する。)	10	
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年人間探究コース	数学	数学演習Ⅰ・Ⅱ	4	必修	ホームルーム

科目の目標	(1)数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 (2)数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。 (3)数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	各単元における考え方や体系に関心をもつとともに，それらを事象の考察に活用して数学的な考えに基づいて判断しようとする。	事象を数学的に考察し表現したり，多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，各単元における数学的な見方や考え方を身に付ける。	各単元において，事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	各単元における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，知識を身に付けている。
評価の方法	授業中の発言や取り組み・提出物など	ペーパーテスト・授業中の発言や取り組み・提出物など	ペーパーテスト・授業中の発言や取り組み・提出物など	ペーパーテスト・授業中の発言や取り組み・提出物など
教科書・教材	最新版 大学受験共通テスト対策 ニューステージ 数学演習Ⅰ・A＋Ⅱ・B			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	大学入試で数学を必要としていない生徒については、数学ⅠAの基礎知識の確認、	52	提出物
	数学ⅠAが必要である生徒については数学ⅠAの基礎・標準問題の演習、		
	数学ⅠAⅡBが必要な生徒については数学ⅠAⅡBの基礎・標準問題の演習を行う。		
2学期	数学ⅠAが必要である生徒については数学ⅠAの共通テスト実践レベルの問題演習、	16	
	数学ⅠAⅡBが必要な生徒については数学ⅠAⅡBの共通テスト実践レベルの演習を行う。		
			テスト1
	各自の志望に応じて、共通テストの過去問や予想問題の演習を行う。	44	
			テスト2
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年人間探究コース	数学	数学演習Ⅰ・Ⅱ	2	必修	選択

科目の目標	(1)数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 (2)数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。 (3)数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。			
	関心・意欲・態度	**思考・判断・表現**	**技能**	**知識・理解**
評価の観点	各単元における考え方や体系に関心をもつとともに，それらを事象の考察に活用して数学的な考えに基づいて判断しようとする。	事象を数学的に考察し表現したり，多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，各単元における数学的な見方や考え方を身に付ける。	各単元において，事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	各単元における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，知識を身に付けている。
評価の方法	授業中の発言や取り組み・提出物など	ペーパーテスト・授業中の発言や取り組み・提出物など	ペーパーテスト・授業中の発言や取り組み・提出物など	ペーパーテスト・授業中の発言や取り組み・提出物など
教科書・教材	最新版 大学受験共通テスト対策 ニューステージ 数学演習Ⅰ・A＋Ⅱ・B			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	大学入試で数学を必要としていない生徒については、数学ⅠAの基礎知識の確認、	26	提出物
	数学ⅠAが必要である生徒については数学ⅠAの基礎・標準問題の演習、		
	数学ⅠAⅡBが必要な生徒については数学ⅠAⅡBの基礎・標準問題の演習を行う。		
2学期	数学ⅠAが必要である生徒については数学ⅠAの共通テスト実践レベルの問題演習、	8	
	数学ⅠAⅡBが必要な生徒については数学ⅠAⅡBの共通テスト実践レベルの演習を行う。		
			テスト1
	各自の志望に応じて、共通テストの過去問や予想問題の演習を行う。	22	
			テスト2
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年自然探究コース	数学	数学演習Ⅰ・Ⅱ	8	選択必修	選択

科目の目標	(1)数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 (2)数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。 (3)数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	各単元における考え方や体系に関心をもつとともに，それらを事象の考察に活用して数学的な考えに基づいて判断しようとする。	事象を数学的に考察し表現したり，多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，各単元における数学的な見方や考え方を身に付ける。	各単元において，事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	各単元における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，知識を身に付けている。
評価の方法	授業中の発言や取り組み・提出物など	ペーパーテスト・授業中の発言や取り組み・提出物など	ペーパーテスト・授業中の発言や取り組み・提出物など	ペーパーテスト・授業中の発言や取り組み・提出物など
教科書・教材	最新版 大学受験共通テスト対策 ニューステージ 数学演習Ⅰ・A＋Ⅱ・B			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	大学入試で数学を必要としていない生徒については、数学ⅠAの基礎知識の確認、	104	提出物
	数学ⅠAが必要である生徒については数学ⅠAの基礎・標準問題の演習、		
	数学ⅠAⅡBが必要な生徒については数学ⅠAⅡBの基礎・標準問題の演習を行う。		
2学期	数学ⅠAが必要である生徒については数学ⅠAの共通テスト実践レベルの問題演習、	32	
	数学ⅠAⅡBが必要な生徒については数学ⅠAⅡBの共通テスト実践レベルの演習を行う。		
			テスト1
	各自の志望に応じて、共通テストの過去問や予想問題の演習を行う。	88	
			テスト2
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年自然探究コース	数学	数学Ⅲ	5	選択必修	選択

科目の目標	(1)数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 (2)数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。 (3)数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	平面上の曲線と複素数平面，極限，微分法および積分法に関心をもつとともに，それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断しようとする。	事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，平面上の曲線と複素数平面，極限，微分法および積分法における数学的な見方や考え方を身に付けている。	平面上の曲線と複素数平面，極限，微分法および積分法において，事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	平面上の曲線と複素数平面，極限，微分法および積分法における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，知識を身に付けている。
評価の方法	授業中の発言や取り組み・提出物など	ペーパーテスト	ペーパーテスト	ペーパーテスト
教科書・教材	改訂版 数学Ⅲ(数研出版)，改訂版 チャート式基礎からの数学Ⅲ(数研出版)，最新版 大学受験共通テスト対策 ニューステージ 数学演習Ⅰ・A＋Ⅱ・B			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	極限	6	
			ペーパーテスト①
	微分	12	
			ペーパーテスト②
	積分	18	
			ペーパーテスト③
	総合演習	29	
2学期	総合演習	75	ペーパーテスト④
			ペーパーテスト⑤
			ペーパーテスト⑥
			ペーパーテスト⑦
			ペーパーテスト⑧
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年自然探究コース	数学	数学演習Ⅲ	3	選択必修	選択

科目の目標	(1)数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。 (2)数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。 (3)数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。			
	関心・意欲・態度	**思考・判断・表現**	**技能**	**知識・理解**
評価の観点	各単元における考え方や体系に関心をもつとともに，それらを事象の考察に活用して数学的な考えに基づいて判断しようとする。	事象を数学的に考察し表現したり，多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，各単元における数学的な見方や考え方を身に付ける。	各単元において，事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	各単元における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，知識を身に付けている。
評価の方法	授業中の発言や取り組み・提出物など	ペーパーテスト	ペーパーテスト	ペーパーテスト
教科書・教材	改訂版 数学Ⅲ(数研出版)，改訂版 チャート式基礎からの数学Ⅲ(数研出版)，最新版 大学受験共通テスト対策 ニューステージ 数学演習Ⅰ・A＋Ⅱ・B			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	極限	4	
			ペーパーテスト①
	微分	8	
	積分	12	ペーパーテスト②
			ペーパーテスト③
	総合演習	15	
2学期	総合演習	45	ペーパーテスト④
			ペーパーテスト⑤
			ペーパーテスト⑥
			ペーパーテスト⑦
			ペーパーテスト⑧
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年人間探究コース	理科	化学基礎研究	2	必修	ホームルーム

科目の目標	・日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高めること。 ・目的意識をもって観察，実験などを行い，化学的に探究する能力と態度を育てること。 ・化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ，科学的な見方や考え方を養うこと。			
	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
評価の観点	・化学の基本的な概念や原理・法則と、日常生活や社会との関連を見いだし、化学的に探究しようとする態度を身につけている。	・化学的な事物・現象に課題を見いだし、事象を化学的に考察して判断し、表現できる。	・化学の事物・現象を化学的に探究する方法を身につけている。	・化学の基本的な概念や原理・法則を理解できる。
評価の方法	ペーパーテスト・実技（観察・実験・作図など）など	ペーパーテスト・論述・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	実技（観察・実験・作図など）	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
教科書・教材	数研出版「改訂化学基礎」、浜島書店「つかむ化学基礎」			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	ガイダンス	2	
	化学基礎各編の問題演習および実験演習	24	ペーパーテスト 実技（観察・実験・作図など） 論述・ノートの記述 レポート 発表 グループ活動 作品の制作 生徒による自己評価/相互評価 教員による行動観察
2学期	化学基礎全編に関わるマーク式問題演習および実験演習	30	ペーパーテスト 実技（観察・実験・作図など） 論述・ノートの記述 レポート 発表 グループ活動 作品の制作 生徒による自己評価/相互評価 教員による行動観察
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年人間探究コース	理科	生物基礎研究	2	必修	ホームルーム

科目の目標	・日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高めること。 ・目的意識をもって観察，実験などを行い，生物学的に探究する能力と態度を育てること。 ・生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ，科学的な見方や考え方を養うこと。			
評価の観点	**関心・意欲・態度**	**思考・判断・表現**	**技能**	**知識・理解**
	・日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象について関心をもち，意欲的に探究しようとしている。 ・生物の共通性と多様性を意識するなど，科学的な見方や考え方を身に付けている。	・生物や生物現象の中に問題を見いだしている。 ・探究する過程を通して，事象を科学的に考察し，導き出した考えを的確に表現している。	・生物や生物現象に関する観察，実験などを行い，基本操作を習得している。 ・それら月の過程や結果を的確に記録，整理し，自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	・生物や生物現象について，基本的な概念や原理・法則を理解し，知識を身に付けている。
評価の方法	ペーパーテスト・実技（観察・実験・作図など）など	ペーパーテスト・論述・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	実技（観察・実験・作図など）	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
教科書・教材	第一学習社「高等学校改訂生物基礎」、浜島書店「つかむ生物基礎」			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	第1章　生物と遺伝子	8	授業中の取り組み ペーパーテスト①
	第2章　生物の体内環境の維持	8	授業中の取り組み ペーパーテスト②
	第3章　生物の多様性と生態系	10	授業中の取り組み ペーパーテスト③
2学期	共通テスト対策	30	授業中の取り組み
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年自然探究コース	理科	物理	2	選択必修	選択

科目の目標	物理的事物・現象に対する関心や探究心を高め，目的意識をもって観察，実験などを行い，物理的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め，物理的な自然観を育成する。			
評価の観点	**関心・意欲・態度**	**思考・判断・表現**	**技能**	**知識・理解**
	自然の事物・現象に関心や探究心をもち，意欲的にそれらを探究しようとするとともに，科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見出し，探究する過程を通して，事象を物理的に考察し，導き出した考えを的確に表現しようとしている。	観察，実験を行い，基本操作を習得するとともに，それらの過程や結果を的確に記録，整理し，自然の事物・現象を物理的に探究する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について，基本的な概念や原理・法則を理解し，知識を身に付けている。
評価の方法	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテストなど	ペーパーテストなど	ペーパーテストなど
教科書・教材	啓林館「総合物理2電気と磁気原子・分子の世界」、数研出版「大学入学共通テスト対策チェック＆演習物理」			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	第1部　電気と磁気 第3章　電流と磁界 ①　磁気力と磁界 ②　電流が作る磁界 ③　電流が磁界から受ける力 ④　ローレンツ力	12	ペーパーテスト①
	第4章　電磁誘導と電磁波 ①　電磁誘導の法則 ②　磁界中を運動する導体棒 ③　自己誘導と相互誘導 ④　交流 ⑤　電気振動と電磁波	14	ペーパーテスト②
2学期	第2部　原子・分子の世界 第1章　電子と光 ①　電子の電荷と質量 ②　光の粒子性 ③　X線 ④　粒子の波動性	10	ペーパーテスト③
	探究スキルラーニング「THE思考実験　重力列車　byルイス　キャロル」	2	
	第2章　原子・原子核・素粒子 ①　原子モデル ②　原子核と放射線 ③　核反応と核エネルギー ④　素粒子と宇宙	12	ペーパーテスト④
	終章　物理学が築く未来	6	
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年自然探究コース	理科	物理演習	3	選択必修	選択

科目の目標	物理的事物・現象に対する関心や探究心を高め，目的意識をもって観察，実験などを行い，物理的に探究する能力と態度を育てるとともに自然の事物・現象についての理解を深め，物理的な自然観を育成する。			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	自然の事物・現象に関心や探究心をもち，意欲的にそれらを探究しようとするとともに，科学的態度を身に付けている。	自然の事物・現象の中に問題を見出し，探究する過程を通して，事象を物理的に考察し，導き出した考えを的確に表現しようとしている。	観察，実験を行い，基本操作を習得するとともに，それらの過程や結果を的確に記録，整理し，自然の事物・現象を物理的に探究する技能を身に付けている。	自然の事物・現象について，基本的な概念や原理・法則を理解し，知識を身に付けている。
評価の方法	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト	ペーパーテスト	ペーパーテスト
教科書・教材	啓林館「総合物理2電気と磁気原子・分子の世界」、数研出版「大学入学共通テスト対策チェック＆演習物理」			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	力学演習①　　力学全範囲　入試基礎から標準問題の演習	12	ペーパーテスト①
	波動演習①　　波動全範囲　入試基礎から標準問題の演習	12	ペーパーテスト②
	電磁気演習①　 電流回路まで	9	ペーパーテスト③
	熱力学演習　 気体分子運動論の考察	6	
2学期	力学波動演習②	12	ペーパーテスト④
	電磁気演習②	15	ペーパーテスト⑤
	総合演習　 全分野のランダム演習	18	
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年自然探究コース	理科	化学演習	3	必修	ホームルーム

科目の目標	・化学的な事物・現象に対する探究心を高めていること。 ・目的意識をもって観察，実験などを行い，化学的に探究する能力と態度を育てること。 ・化学の概念や原理・法則の理解を深め，科学的な自然観を育成すること。			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	・化学的な事物・現象に関心や探究心をもち，主体的に探究しようしている。 ・化学的な事物・現象に関心や探究心をもち，科学的態度を身に付けている。	・化学的な事物・現象の中に問題を見い出している。 ・探究する過程を通して，事象を科学的に考察し，導き出した考えを的確に表現している。	・化学的な事物・現象に関する観察，実験などを行い，基本操作を習得している。 ・それらの過程や結果を的確に記録，整理し，自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身につけている。	・化学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則について理解を深め，知識を身に付けている。
評価の方法	ペーパーテスト・実技（観察・実験・作図など）など	ペーパーテスト・論述・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	実技（観察・実験・作図など）	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など
教科書・教材	数研出版「改訂版化学」、数研出版「大学入学共通テスト対策チェック＆演習化学」			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	物質の状態	9	授業中の取り組み ペーパーテスト①
	物質の変化	9	授業中の取り組み ペーパーテスト②
	無機物質	9	授業中の取り組み ペーパーテスト③
	有機化合物	12	授業中の取り組み ペーパーテスト④
2学期	天然物化合物	9	授業中の取り組み ペーパーテスト⑤
	合成高分子化合物	12	授業中の取り組み ペーパーテスト⑥
	総合演習	24	授業中の取り組み ペーパーテスト⑦・⑧
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年自然探究コース	理科	生物	2	選択必修	選択

科目の目標	・生物や生物現象に対する探究心を高めること。 ・目的意識をもって観察，実験などを行い，生物学的に探究する能力と態度を育てること。 ・生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的な自然観を育成すること。			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	・生物や生物現象に関心や探究心をもち，主体的に探究しようとしている。 ・生物や生物現象に関心や探究心をもち，科学的態度を身に付けている。	・生物や生物現象の中に問題を見いだしている。 ・探究する過程を通して，事象を科学的に考察し，導き出した考えを的確に表現している。	・生物や生物現象に関する観察，実験などを行い，基本操作を習得している。 ・それらの過程や結果を的確に記録，整理し，自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	・生物や生物現象に関する基本的な概念や原理・法則について理解を深め，知識を身に付けている。
評価の方法	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト・論述・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	観察・実験・作図など	ペーパーテストなど
教科書・教材	第一学習社「高等学校改訂生物」、数研出版「大学入学共通テスト対策チェック＆演習生物」			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	第2編　生殖と発生	6	作品の制作
	第4章　生殖と発生		
	5.植物の発生		
	第5章　生物の環境応答	4	ペーパーテスト①
	1.植物の環境応答		
	第6章　生物群集と生態系	8	ペーパーテスト②
	1.個体群と生物群集		
	2.生態系の物質生産		
	3.生態系と生物多様性		
	第7章　生物の進化	6	ペーパーテスト③
	1.進化のしくみ		
	2.生物の起源と生物の変遷		
	第8章　生物の系統	6	
2学期	総合演習	26	授業中の取り組み ペーパーテスト④・⑤
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年自然探究コース	理科	生物演習	3	選択必修	選択

科目の目標				
	・生物や生物現象に対する探究心を高めること。 ・目的意識をもって観察，実験などを行い，生物学的に探究する能力と態度を育てること。 ・生物学の基本的な概念や原理・法則の理解を深め，科学的な自然観を育成すること。			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	・生物や生物現象に関心や探究心をもち，主体的に探究しようとしている。 ・生物や生物現象に関心や探究心をもち，科学的態度を身に付けている。	・生物や生物現象の中に問題を見いだしている。 ・探究する過程を通して，事象を科学的に考察し，導き出した考えを的確に表現している。	・生物や生物現象に関する観察，実験などを行い，基本操作を習得している。 ・それらの過程や結果を的確に記録，整理し，自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	・生物や生物現象に関する基本的な概念や原理・法則について理解を深め，知識を身に付けている。
評価の方法	ノート等の記述・授業中の発言・教師による行動観察・生徒による自己評価/相互評価等の活用など	ペーパーテスト・論述・レポート・発表・グループ活動・作品の制作など	観察・実験・作図など	ペーパーテストなど
教科書・教材	第一学習社「高等学校改訂生物」、数研出版「大学入学共通テスト対策チェック＆演習生物」			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	第2編　生殖と発生　　第4章　生殖と発生 1.有性生殖における遺伝的多様性　2.動物の配偶子形成 3.動物の発生　　4.動物の発生における形態形成のしくみ	9	授業中の取り組み ペーパーテスト①
	第5章　生物の環境応答 2.動物の環境応答　　3.動物の行動	6	授業中の取り組み ペーパーテスト②
	第1章　細胞と分子　生体の構成/タンパク質の構造と性質/酵素のはたらき/細胞の構造とはたらき/細胞の活動とタンパク質 第2章　代謝　代謝とエネルギー/呼吸と発酵/光合成/窒素同化 第1章・第2章を中心とする総合問題	9	授業中の取り組み ペーパーテスト③
	第3章　遺伝　DNAの構造と複製/遺伝情報の発現/遺伝子の発現調節/バイオテクノロジー 第4章　生殖と発生　遺伝子と染色体/減数分裂と遺伝情報の分配/動物の配偶子形成と受精/初期発生の過程/植物の発生 第3章・第4章を中心とする総合問題	9	授業中の取り組み ペーパーテスト④
	第5章　動物の反応と行動　ニューロンとその興奮/刺激の受容/情報の統合/刺激への反応/動物の行動 第6章　植物の環境応答　植物の反応/成長の調節/花芽形成と発芽の調節	6	授業中の取り組み ペーパーテスト⑤
2学期	第5章・第6章を中心とする総合問題	3	授業中の取り組み
	第7章　生物群集と生態系　個体群/異種個体群間の関係/生物群集/生態系における物質生産/生態系と生物多様性 第8章　生命の起源と進化　生命の起源/生物の変遷/進化のしくみ 第9章　生物の系統　生物の分類と系統/原核生物/原生生物/植物/動物/菌類	9	授業中の取り組み ペーパーテスト⑦
	第7章・第8章・第9章を中心とする総合問題	6	授業中の取り組み ペーパーテスト⑧
	総合演習　共通テスト対策	27	授業中の取り組み ペーパーテスト⑨・⑩
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年共通	体育・保健	体育(男子)	3	必修	男女別

科目の目標	体育や保健の見方・考え方を働かせ，課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けた学習過程を通して，心と体を一体として捉え，生涯にわたって心身の健康を保持増進し，豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成することを目指す。また、スポーツを通して粘り強くやり遂げる・自己の責任を果たす・一人一人の違いを大切にするといった態度を養う。			
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	自ら進んで運動の楽しさや喜びを体得しようとする。 公正・協力・責任・参画などの社会的態度が身に付いている。	自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己(や仲間)の考えたことを他者に伝えることができる。	自己の能力に適した課題の解決を目指して運動を行うとともに、運動の特性に応じた技能を身に付けている。	運動の特性と学び方、安全の確保の仕方、運動の心身にわたる効果に関する基礎的な事項を理解し、知識を身に付けている。
評価の方法	積極的な授業への参加等、教師による行動観察・忘れ物	ペーパーテスト・レポート・発言等	実技テスト	ペーパーテスト
教科書・教材	アクティブスポーツ			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション 体つくり運動 新体力テスト	4	・新体力テスト結果等
	陸上 ・走運動(短距離走、中・長距離走、リレー)	8	・単元テスト① ・実技テスト
	球技1 ネット型「バドミントン」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・ストロークの理解、サービス、ラリーの組み立て)	6	・単元テスト② ・実技テスト
1学期/2学期	球技2/体育理論 ゴール型「ハンドボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)	8	・単元テスト③ ・実技テスト
2学期	球技3/体育理論 ゴール型「バスケットボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解)	8	・単元テスト④ ・実技テスト
	球技4 ゴール型「サッカー」 ・基本的技能の習得とゲーム(パス、シュート、トラップ、攻撃と守備の原則の理解)	8	・単元テスト⑤ ・実技テスト
	球技5／体育理論 ベースボール型「ソフトボール」 ・基本的技能の習得とゲーム(打撃、捕球、送球などの用具操作、走者と連携した打撃による攻撃とその守備)	10	・単元テスト⑥ ・実技テスト
	選択 ダンス ・現代的なリズムのダンス 器械運動 ・マット、跳び箱	10	・ダンス発表会 ・実技評価チェックシート
3学期	球技6 ネット型「卓球」 ・基本的技能の習得とゲーム(グリップ・スイングと構え、サービス、ラリーの組み立て)	10	・単元テスト⑦ ・実技テスト
	球技バレー(男女合同)	6	

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年共通	体育･保健	体育（女子）	3	必修	男女別

科目の目標	体育や保健の見方･考え方を働かせ，課題を発見し，合理的，計画的な解決に向けた学習過程を通して，心と体を一体として捉え，生涯にわたって心身の健康を保持増進し，豊かなスポーツライフを継続するための資質･能力を育成することを目指す。また、スポーツを通して粘り強くやり遂げる･自己の責任を果たす･一人一人の違いを大切にするといった態度を養う。			
評価の観点	**関心･意欲･態度**	**思考･判断･表現**	**技能**	**知識･理解**
	自ら進んで運動の楽しさや喜びを体得しようとする。 公正･協力･責任･参画などの社会的態度が身に付いている。	自己の課題を発見し，合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに，自己(や仲間)の考えたことを他者に伝えることができる。	自己の能力に適した課題の解決を目指して運動を行うとともに，運動の特性に応じた技能を身に付けている。	運動の特性と学び方、安全の確保の仕方、運動の心身にわたる効果に関する基礎的な事項を理解し、知識を身に付けている。
評価の方法	積極的な授業への参加等、教師による行動観察･忘れ物	ペーパーテスト･レポート･発言等	実技テスト	ペーパーテスト
教科書･教材	アクティブスポーツ			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション 体つくり運動 新体力テスト	4	･新体力テスト結果等
1学期	球技1/体育理論 ゴール型「ハンドボール」 ･基本的技能の習得とゲーム（パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解）	8	･単元テスト① ･実技テスト
1学期	陸上 ･走運動（短距離走、中･長距離走、リレー）	6	･単元テスト② ･実技テスト
1学期／2学期	球技2 ネット型「バレーボール」 ･基本的技能の習得とゲーム（パス、サーブ、アタック、攻撃と守備の原則の理解）	8	･単元テスト③ ･実技テスト
2学期	球技3／体育理論 ベースボール型「ソフトボール」 ･基本的技能の習得とゲーム（打撃、捕球、送球などの用具操作、走者と連携した打撃による攻撃とその守備）	8	･単元テスト④ ･実技テスト
2学期	球技4/体育理論 ゴール型「バスケットボール」 ･基本的技能の習得とゲーム（パスキャッチ、シュート、攻撃と守備の原則の理解）	8	･単元テスト⑤ ･実技テスト
2学期	球技5 ネット型「バドミントン」 ･基本的技能の習得とゲーム（グリップ･ストロークの理解、サービス、ラリーの組み立て）	10	･単元テスト⑥ ･実技テスト
2学期	球技6 ネット型「卓球」 ･基本的技能の習得とゲーム（グリップ･スイングと構え、サービス、ラリーの組み立て）	10	･ダンス発表会 ･実技評価チェックシート
3学期	選択 ダンス ･現代的なリズムのダンス 器械運動 ･マット、跳び箱	10	･ダンス発表会 ･実技評価チェックシート／･単元テスト⑦ ･実技テスト
3学期	球技バレー（男女合同）	6	･単元テスト⑦ ･実技テスト

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年共通	外国語	英語演習	6	必修	習熟度別

科目の目標	① 筆者・出題者と共感できる力を習得する(リーディング・リスニング)。出題者の意図を理解できる。 ② 単語・イディオム・文法・構文に気づき、正しく理解できる(リーディング・リスニング)。 ③ 英作文を書く際の基本事項を理解し、より英語らしい文章を書くことができる(ライティング)。 ④ 各自の進路目標実現のため、それぞれが自己の学びを振り返り、目標を設定し英語の知識・技能を身に付ける学びを進めることができる。			
評価の観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識・理解
	筆者や出題者とのコミュニケーションに関心を持ち、積極的な態度で聞くこと、読むこと、書くことの言語活動に参加しているか。	英語特有の表現を読んだり聴いたりしながら、正確に速く理解できているか。	語彙や文法を暗記するだけでなく、背後にある考え方を理解しながら、学びを深めているかどうか。	様々な話題についての学習を通して、言語やその運用についての知識を身につけるとともに、その背景にある文化などを理解しているか。
評価の方法	授業態度	単元テスト	単元テスト	単元テスト
教科書・教材	『2022年受験用大学入学共通テスト〔英語(リーディング)〕対策オリジナル問題集Reading 80』(いいずな書店)『 2022年受験用　大学入学共通テスト〔英語(リスニング)〕対策オリジナル問題集Listening 30』(いいずな書店)『英語長文演習シリーズSWITCH 4』(BUN-EIDO)『共通テスト実践問題集　英語(リスニング) 』(東進)			

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	オリエンテーション	1	
	Listening: 共通テストリスニング概論・リスニング練習 リスニングの勉強の仕方、基本的な聞き方、解法を学ぶ。	26	単元テスト①
	Reading: 共通テストリーディング概論・リーディング演習 リーディングの勉強の仕方、単語、文法、構文、解法、和訳の方法等を学ぶ。	26	
	国公立、私立大学の総合問題演習 総合問題の取り組み方を学び、各大学への対応力を鍛える。	25	単元テスト②
2学期	国公立、私立大学の総合問題演習 1学期に学んだことを踏まえ、各自の志望大学に適した問題に取り組み、自己調整型学習を実践する。	70	単元テスト③
	共通テストリーディング・リスニング演習 1学期に学んだことを踏まえ、各自の志望大学に適した問題に取り組み、自己調整型学習を実践する。	20	単元テスト④
3学期			

対象学年	教科名	科目名	単位数	履修形態	授業形態
高校3年共通	総合的な探究の時間	探究基礎VI	2	必修	学年

科目の目標	探究の見方・考え方を働かせ，横断的・総合的な学習を行うことを通して，自己の在り方生き方を考えながら，よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次の通り育成する。 (1)探究の過程において，課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け，課題に関わる概念を形成し，探究の意義や価値を理解するようにする。 (2)実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし，自分で課題を立て，情報を集め，整理・分析して，まとめ・表現することができるようにする。 (3)探究に主体的・協働的に取り組むとともに，互いのよさを生かしながら，新たな価値を創造し，よりよい社会を実現しようとする態度を養う。
評価の観点	(1)探究の過程において，課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け，課題に関わる概念を形成し，探究の意義や価値を理解するようにする。 (2)実社会や実生活と自己との関わりから問いを見いだし，自分で課題を立て，情報を集め，整理・分析して，まとめ・表現することができるようにする。 (3)探究に主体的・協働的に取り組むとともに，互いのよさを生かしながら，新たな価値を創造し，よりよい社会を実現しようとする態度を養う。
評価の方法	中間発表及び青開学会(探究活動成果発表会)等でのポスター発表の内容をもとに総合的に評価する
教科書・教材	学びの技(玉川大学出版部)

年間学習計画

学期	学習内容	時数	主な評価方法
1学期	○探究基礎修了論文執筆	20	
	執筆		
	執筆		
	執筆		
	執筆		
	執筆		
	執筆		
	執筆		
	論文提出		
	提出された論文の共有会		
	○ディスカッションを通して知識と知識を繋げよう ガイダンス	20	
	ディスカッションとは何か		
	目的を明確にする		
2学期	目的に沿った内容の構築		
	質問を考えよう		
	意見を述べよう		
	背景にある学問を考えよう		
	異なる視点を考えよう		
	ディスカッションの結果を構造化しよう		
	活動まとめ		
	○6年間(3年間)の探究活動をまとめよう(動画作成)	12	
	動画のコンセプトを考える		
	動画の内容を考える		
	絵コンテの作成		
	動画作成		
	動画作成		
	動画共有会	2	
	振り返り	2	
3学期			